

宇美町出身の力士が三月場所で初土俵！ ～宇美錦尚吾さん(峰崎部屋)～

3月8日から22日まで大阪府立体育会館で開催された大相撲三月場所で、原田下区の深町尚吾さんが「宇美錦」の四股名で角界デビューを果たしました。

深町さんは、小学生の頃から子ども相撲で活躍し、平成27年2月に峰崎部屋に入門。身長172cm、体重79kgと小柄ではありますが、三月場所の前相撲では2勝を挙げ、幸先の良いスタートを切ることができました。宇美錦の今後の活躍に期待し、皆さんで応援しましょう。



宇美町から力士が誕生しました

仲間とともに叶えた夢 ～原田WINGSのOBが全国大会出場～

2月28日(土)、東京体育館で開催された「2014 J.D.B.A 全日本選手権(ドッジボール)」において、原田WINGSのOBで結成された原田WINGS-MAXが福岡県代表として出場し、見事ベスト16入りを果たしました。



全国出場を果たした選手たち

選手のほとんどは、小学生の頃、全国大会を夢見て頑張っていましたが、その夢を達成できずに卒団。しかし、卒団しても夢をあきらめずに仲間と一緒に取り組んだ結果、今回、再び夢をかなえることができました。

緊迫した雰囲気の中、堂々と試合をする姿は、現役団員の憧れとなり、また、子どものころにかなわなかった夢も、強く願う仲間と共に努力することで叶えることができることを教えてくれました。

平成26年度宇美町自衛隊入隊予定者激励会が行われました

3月10日(火)に、うみハピネスにおいて「平成26年度宇美町自衛隊入隊予定者激励会」が宇美町自衛隊父兄会主催で開催されました。

当日は、入隊予定者に対したくさんの方から激励の言葉が贈られました。木原町長は「昨年度も、全国で起きた様々な災害等の現場で自衛隊の方が活躍され、住民の方にとってもより身近な存在となってきました。入隊された皆さんが、全国で安心・安全のために活躍されることを願っています」と言葉を贈られました。



多くの方から激励を受けました

故 荒川英雄さんが旭日単光章を受章されました。

故 荒川英雄さんが、旭日単光章を受章されました。荒川さんは、昭和34年5月に町議会議員に当選以来、昭和61年3月までの間、4期15年余りの永きにわたり在職され、厚生常任委員会委員及び国民健康保険運営協議会委員を歴任し、地域福祉の発展に多大なる貢献を果たされました。

3月3日(火)に町長室において、木原町長から荒川さんの御子息の荒川廣行さんに褒章と褒状が渡されました。



右から木原町長、荒川廣行さん、高場副町長、山本教育長

最終処分場が完成しました

宇美町をはじめ、志免町、須恵町、篠栗町、粕屋町から発生した一般廃棄物の最終処分場をゆりが丘三丁目に増設する工事が3月中に完了し、4月1日から供用を開始しました。

供用開始の当日は、木原町長をはじめ、地域住民の代表者等によるテープカットを行いました。

最終処分場は、埋立年数として26年間を見込んでいますが、この施設をより長く使用できるように地域住民の皆様にごみの減量化のご協力をいただきながら、効率的な施設運営を図り、住みよい生活環境の確保に努めていきます。



テープカットを行い、供用開始となりました。

「あいさつ・声かけ運動」街頭啓発を実施しました 宇美町青少年育成町民会議

3月3日(火)～5日(木)の7時からJR宇美駅前広場において、宇美町青少年育成町民会議の主催により「あいさつ・声かけ運動」の広がりを目的に、街頭啓発が行われました。

青少年健全育成に関わる団体から延べ120名の方が参加されました。昨年度、募集により決定した推進キャラクター「おハロー」と一緒に、今後も啓発に取り組んでいけます。

※宇美町青少年育成町民会議とは

青少年問題のもつ重要性を考え、広く町民の総意を集め、国、県及び町の施策を生かして、青少年の健全な育成及び非行防止を図ることを目的とし、宇美町の青少年育成に関係のある機関、団体をもって組織されています。



多くの方に笑顔で声掛けを行いました。